

イトーヨーカドー八柱店に続き伊勢丹も? 地域経済力の低下をいかに食い止めるか

前号で、イトーヨーカドー八柱店の敷地に、マンション計画が浮上しているのではとの記事を掲載しました。そして昨今、松戸駅西口にある伊勢丹松戸店も撤退かという不安が地域に広がりつつあります。他地域での伊勢丹撤退のニュースに関連し、不採算店との情報が一部メディアに取り上げられたことで、関係者の不安は加速しました。同社広報部では、松戸店の閉鎖に関しては社内でなにも決定しておらず、現段階では計画もないとの見解を示しています。しかし、冷え込む地域経済のあおりを受けて売り上げが上向いていないことも確かなようで、安心はできません。同店がある松戸駅西口エリアは、マスタートップラン上、本市で唯一の商業重点区域として位置付けられている地区。そのシンボルともいえる同店がもし撤退となれば、本市にとっては大きな打撃になると言わざるを得ず、同行から目を離すことができません。



松戸市議会9月議会が9月30日に閉会に 決算審査では市債と補助事業に頼る姿が

9月議会が、9月2日から30日までの会期29日間で開会されました。毎年9月は、前年度決算を審査する議会。みのわ信矢は所属する教育環境常任委員会が所管する事項に関して集中的に決算審査に臨みました。

全体を通して言えることは、依然として厳しい我が国の景気動向にあって、市債の発行と補助事業に頼る姿勢が、本会計を確実に圧迫しているという現実です。国は国際で補助事業を乱発、それに伴い、地方自治体はも市債を発行し歳入確保。しかし、そこから生まれるのは一部の企業の利益だけ。そのような構造は確実に松戸市の体力をむしばんでいます。



各駅で演説しています!

地域との対話と交流こそが政治の原点と考えるみのわ信矢は、通勤時間帯の駅で街頭演説をしています。常盤平、八柱、五香、みのり台。そのどこかでお見かけの際は、ぜひお声がけください。みなさんからの声援を励みにがんばります!



HPもご覧ください！ | みのわ信矢 | 検索
連絡先 松戸市金ヶ作418-94



みのわ信矢 プロフィール

昭和42年 松戸市常盤平生まれ
昭和55年 松戸市立常盤平第一小学校 卒業
昭和58年 青山学院 中等部 卒業
昭和61年 青山学院 高等部 卒業
最終学歴 青山学院大学 経営学部 卒業

市議会議員としての主な経歴

- 松戸市予算審査特別委員会副委員長
- 松戸市決算審査特別委員会副委員長
- 松戸市立病院建設検討特別委員
- 教育経済常任委員長
- 都市整備常任委員長

その他の経歴

- ◇ 中央学院大学 法学部講師（地方自治論）
- ◇ 介護事業所 取締役
- ◇ NPO法人地域政策研究所 理事
- ◇ 公益社団法人 松戸青年会議所 常任理事
- ◇ 松戸市子ども会常盤平地区 会長 など

趣味

- ◆ 楽器演奏（エレキギター）、読書、映画鑑賞
- ◆ 学生時代はバスケットボール部